

## 日本文化研修 「上津役小学校での国際交流会」

福原学園の短期留学生 5 名と短期研修生 5 名が、2012 年 6 月 22 日（金）に、北九州市立上津役小学校の国際交流授業に招待され、小学生と交流しました。

10 時 50 分、小学校に到着すると、玄関には各クラス代表の小学生が、招待した学生の名前と国旗を描いたポスターを持って熱烈なお出迎えをしてくれました。

殷さん、崔さん、沈さん、ナルモンさんの 4 名は、3 年生クラスに入り、4 クラス合同で、体育館で、日本の遊びと留学生の遊びの交流を行いました。数人ずつが留学生を囲んで、折り紙や「おちゃらか ホイ」を一緒にして、にぎやかに交流しました。

4 年生以上の学年では、クラスごとに趣向を凝らした歓迎メニューが用意されていました。李さんが招待された 4 年 1 組では、韓国での挨拶と韓国流じゃんけんの仕方を教えてもらって、クラス全員で大じゃんけん大会。クラウディアさんが招待された 4 年 2 組では、彼女も入れて全員が 2 つの列に分かれ、先頭がじゃんけんして教室中をぐるぐる動き回る活発な遊びで熱狂の渦。帰りには「イタリアに留学したい！」と叫んでクラウディアさんから離れない男の子もいました。エリーザさんの 4 年 3 組では、皆で一生懸命考えた彼女への質問に湧きました。アニタさんの 5 年 1 組では、上級生らしく「お笑い オリジナル 桃太郎劇場」を演出上演してくれ、なかなかのギャグと演出に担任の先生を初め、教室は爆笑の渦。ヴァレンティーナさんの 5 年 2 組でも、日本とイタリアの文化事情について質問ゲーム。カティアさんの 5 年 3 組では、一人ずつイタリア文化について調べたことを研究発表してくれました。

給食をそれぞれのクラスで一緒に食べ、13 時 15 分には、クラッカーを飛ばしての熱烈なお見送りをさせていただき、上津役小学校を後にしました。

上津役小学校の子どもたちが、将来、日本と留学生たちの国々との架け橋になってくれることを期待し、学園が地域にささやかな貢献をさせていただいたことを嬉しく思いました。

報告者 共通教育支援室長 中島久代

